

木の家づくりを通じて暮らしを提案する

KoKola**b**.

隔月刊ココラボ通信

NO. 115
2025 June

完成現場報告 掛川市／『絞りの家』

木の家と共に歩む暮らし

木の家と共に歩む暮らし



ソファークーナーよりダイニングを見る。ダイニングスペースの全面に設けた大きな窓からは、今年の春に完成した庭を見ることが出来る。庭の緑と一体となった空間は心地よく、これからの季節は窓を全開にして、鳥のさえずりや草木の揺れる音、陰影や夏の匂いなど、五感で木の家を楽しみたい。

完成現場報告

掛川市／『絞りの家』

文・写真／ココロポ 山崎健治

一昨年の夏に完成したNさんのお宅は、ご夫婦＋お子さん二人＋しつぽ家族（猫）二匹で暮らす2階建ての木の家です。家づくりの計画に合わせて、お母さんの運営するクイリングアート教室も拠点を持たいたいと言うことで、Nさんご家族の住まいにアトリエを併設しました。当社に家づくりのご相談をいただいたきっかけは、奥様の仕事仲間のMさんがちょうど同じ時期に家づくりを検討しており、木の家が好きなら、こころ木造建築研究所の展示場を一度見てみては？と紹介された事だと話してくれました。展示場見学の際は、木の家の事についてじっくりとお話を聞いていただき、木や職人の手仕事にこだわり、一軒一軒の要望や敷地条件に合わせて家づくりを行っている事を伝え、当時のNさんのお仕事にも通じる部分もあり、当社のこだわりについても共感していただけました。展示場の見学やお話しと合わせ、検討中の土地についてもご相談がありました。接道している道は車の交通量がやや多いが、敷地にはお隣さんと共有の広い進入路があり、実際に家を建てる場所は道路からの影響が少ないの

で気に入っていると伺いました。その後私も土地を拝見させていただき、周辺状況や道路との関係を確認しました。設計者としては今までの経験などから、敷地を見る事でおおよそどの程度の大きさの家が計画出来そうかイメージできますが、お施主さんとしてはイメージがわかず、この土地にどの様な家を建てる事が出来、またどんな暮らしができるのか、周囲からの視線や日当たりなども気になり、自分たちが望む住まいをつくる事が出来るか不安もあります。当社では土地の契約前に一度ラフなプランを作成させていただき、土地購入前に少しでも不安を取り除く事が出来ればと考えています。Nさんの家づくりに対しても土地の決定前にプランを提案させていただき、住居部分に加えてアトリエスペースや駐車場の計画に対しても大丈夫そうだということ、Nさんはこの土地を購入する事を決めました。土地の契約に際しても色々な助言をさせていただき、水道や排水などの設備面等、後々の設計や施工に関しても関わってくる所もあるので、私も事前に確認させていただくと計画の参考になります。土地の契約が無事に終了し、いよいよ本格的な設計のスタートです。ラフ提案のプランを参考にし、広さや動線、収納などについても検討していきました。



2階から葺き下ろした大屋根が特徴の外観。中庭を板塀で囲み、駐車場からの視線を確保している。中庭の一部はお母さんが運営しているアトリエへのアプローチになっている。教室に通う生徒さんにもお庭を楽しんでもらいたい。

右) Nさんの家には2匹のしっぽ家族(猫)と一緒に生活している。その時の気分で色々な場所でくつろぎ、木の家を楽しんでいるようだ。
左) トイレやご飯の置き場所などは、設計段階でいろいろと検討を行った。トイレは広間空間から離して廊下の一部に設け、部屋からの出入りのために扉の下に四角い開口を設けた。



ダイニングスペースは屋根形状を利用した勾配天井の吹き抜け空間になっている。吹き抜けにはハイサイド窓を設け、1日を通して明るい光が降り注ぐ。ダイナミックな梁や八角柱が空間のポイントになり、安心感のある空間になった。



視線交差と立体的変化で 空間を分けたプランニング

具体的なプランを考える前に、まずは住居部分とお母さんの運営するアトリエとの関係について検討しました。アトリエの要望としては、4名〜6名程度の生徒さんが作業出来る広さが欲しい。駐車場からアトリエまでのアプローチが住居から気にならないようにしたい。アトリエの近くにトイレや手洗いが欲しいなどでした。要望の中で重要になるのがアトリエと住居のゾーニングです。敷地のどこにアトリエを配置し、駐車場やアプローチをどのように確保するかがポイントでした。敷地の形状や隣家の窓からの視線も考え、プランの中心に中庭を設け、住居とアトリエ、アプローチで中庭を囲み、それぞれが直接的に干渉せず、また視線の交差する配置を提案しました。中庭には隣家の窓やアプローチからの目隠しのな役割を持たせ、視線を遮る常緑樹を多く植える事も最初の段階からプランに含めていきました。葉の茂った木が中庭にある事で住居の大きな窓を開けていても気にならず、住居とアトリエのどちらも開放感がありつつもプライバシーに配慮したプランをつくりたいと考えました。アトリエと中庭の配置が決まり、住居の動線を考えていきました。中庭に面して大きな窓を設け、ダイニングやリビング、キッチンのどの場所からも庭が眺められる配置を検討し、合わせて玄関や水廻りへの動線が、生活の邪魔にならないプランを検討していきました。プランニングの中でキッチンの配置は重要で、なるべく広い視野のあるキッチンをつくりたいと考えています。子供の様子が一目でわかり、キッチンで作業しながらも家族がどこで何をしているかが感じられる配置や工夫、また子供からお母さんが何をしているかがわかり、会話をしたり近くで宿題をしたり、時にはお手伝いも出来るキッチンの配置などが親子の関係の中で大切な要素だと思っています。Nさんのお宅では、キッチンからのつながりとして、収納の配置についても検討しました。家事コーナーやクロゼット、階段下を利用したパントリーもキッチンの周辺にまとめ、移動しやすく使いやすい収納を設けることができました。平面的なプランがまとまってきた後、それぞれのゾーンに対して変化をつけていきました。和室は小上がりとし、ソファークーナーは小下がりの床とすることを提案しました。小上がりの和室はよく見かけるプランだと思いますが、小下がりの土間を設ける事は珍しく、生活の中のイメージが難しいと思いますが、Nさんは逆に段差がある事でその他の空間と違った雰囲気をつくる事が出来ると気に入っていただきました。



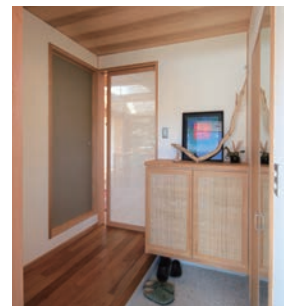
脱衣室 コンパクトなスペースながらも壁面に収納棚を設け、使いやすい脱衣室となった。天井にパイプを取り付け、雨の日などのサンルームとしても活躍している。



洗面コーナー 廊下の一部に設けた洗面コーナー。洗面台の下部を利用して、猫の水とご飯を置くスペースとした。洗面台はコンパクトだが、鏡収納や引き出しを設け、細々した物を収納出来るスペースを確保している。



ソファコーナー 広間の一部を一段下げた土間スペースとし、造り付けのソファを配置した。床の段差や仕上げの違いで生まれるちょっとした変化が空間を分け、気持ちや空間の切り替えになっている。ソファ下はもちろん引き出し収納になっている。



玄関 玄関には飾り棚兼靴箱を設け、主な靴や細々としたものは1帖程のシューズクロークに収納している。扉に鏡を取り付けたり、簾張りの建具や葛布ガラス建具など、工夫とアイデアのある玄関スペースになった。



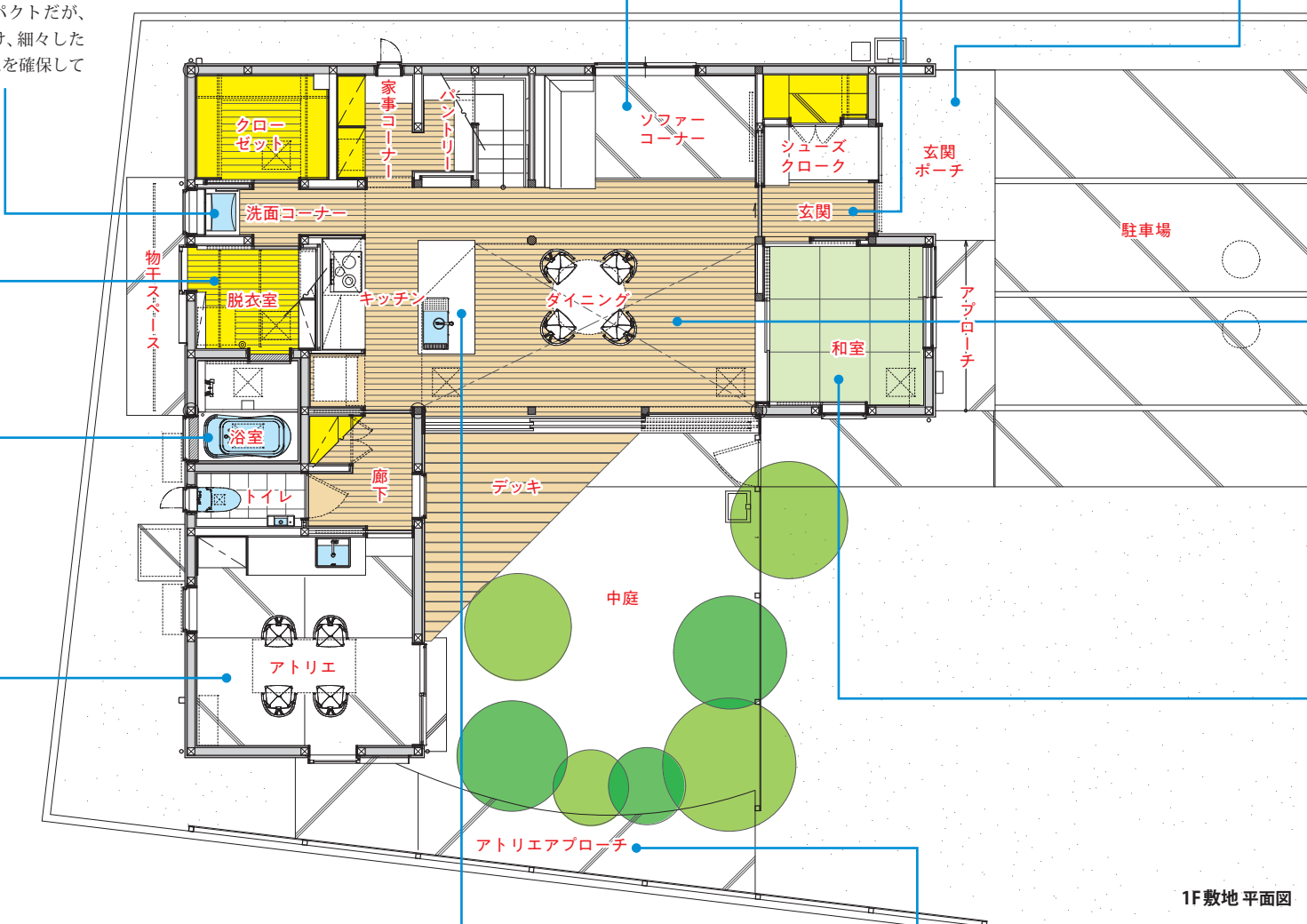
玄関ポーチ 板戸とFIXガラスを組み合わせたコロボ定番の玄関建具。取手のアイアンバーも手づくりで、職人のこだわりが感じられる玄関となった。外壁はマサ土掻き落とし仕上げとし、陰影で変化する表情が空間を高めている。



浴室 コロボ定番の木のお風呂。青森ヒバの香りが漂い、毎日のお風呂時間が楽しみになると評判。浴槽と洗い場はハースバスを採用し、ユニットバス同様に、メンテナンスの良い浴室をつくる事が出来る。



アトリエ『Luluku color terrace』 クイリングアートを始め、ハンドメイドやカラーの講座を行っているアトリエ。元々色々なレンタルスペースで行っていたが、家づくりと合わせて念願のアトリエスペースをつくった。



1F敷地 平面図

キッチン アイランド型の開放的なキッチン。キッチンはなるべく家の中心に配置し、水周りやダイニング、階段など、どの場所に対しても動線の良いプランを提案している。



アトリエアプローチ お母さんの運営するアトリエへのアプローチ。板塀と植栽の間を通る動線で、ワクワク感のあるアプローチになった。植栽は目隠しのために常緑樹を主に植えた。



ダイニング キッチンからダイニングを見る。壁は漆喰と杉板でまとめ、床は山桜を採用した。山桜は床板の中では硬く傷がつきにくい木で、杉に比べて猫の傷もあまり感じられないと話していた。色艶もよく、コロボでは人気の床板。



和室 ダイニングスペースとつながった4.5畳の小上がりスペース。窓を小さくして落ち着きのある空間とし、壁一面に本棚を設けて、家族みんなのスタディースペースにもなっている。



今年の春に完成した中庭の植栽。設計の中でも大切にしている屋内と屋外がつながる空間は、ウッドデッキや植栽を使って心地よいスペースをつくりたいと考えている。季節の変化を楽しめるお庭は、新緑や鳥のさえずり、色とりどりの花や実を楽しむ事が出来る。

緑の魅力 ー豊かな毎日をつくるー

お庭を作りませんか？とお話すると、手間が掛かりそうとか、メンテナンスにお金がかかりそうと敬遠する方も少なくありませんが、お庭のつくり方や植える樹種を選定する事で、手間やメンテナンスコストは大きく変わってきます。ココラボの提案するお庭は、雑木を中心とした自然樹形の木をオススメしています。落葉樹や常緑樹を組み合わせ、四季を通して楽しめるお庭で、新緑や花、実なども楽しみ、忙しい毎日の中でほっとする豊かなひと時をつくってくれます。緑豊かな毎日の暮らし、いかがですか？ ココラボ山崎がサポートしますので、是非チャレンジしてみてください。

仕様内容	
家族構成	家族4人＋猫2匹
敷地面積	374.70㎡
建築面積	85.83㎡
延べ床面積	117.14㎡
構法	木造軸組在来構法
屋根	ガルバリウム鋼板縦ハゼ葺き
外壁	ガルバリウム鋼板角波タテ貼
外部建具	木製オリジナル建具 ナラ、桧（ペアガラス） アルミサッシ（ペアガラス）
天井仕上	杉本実張り 厚12mm 青森ヒバFJ本実板張り 厚15mm PB下地EP仕上げ・クロス貼
壁	漆喰塗、青森ヒバFJ本実板張り、 HB桧合板貼り、PB下地クロス貼
床	山桜本実板 厚15mm、 青森ヒバFJ本実板 厚15mm 杉本実板 厚15mm
内部建具	木製オリジナル建具
キッチン	ステンデスヘアアライン天板 オリジナルキッチン
洗面化粧台	オリジナル洗面化粧台
浴室	オリジナルハープバス （壁・天井：青森ヒバFJ）
竣工	令和5年8月



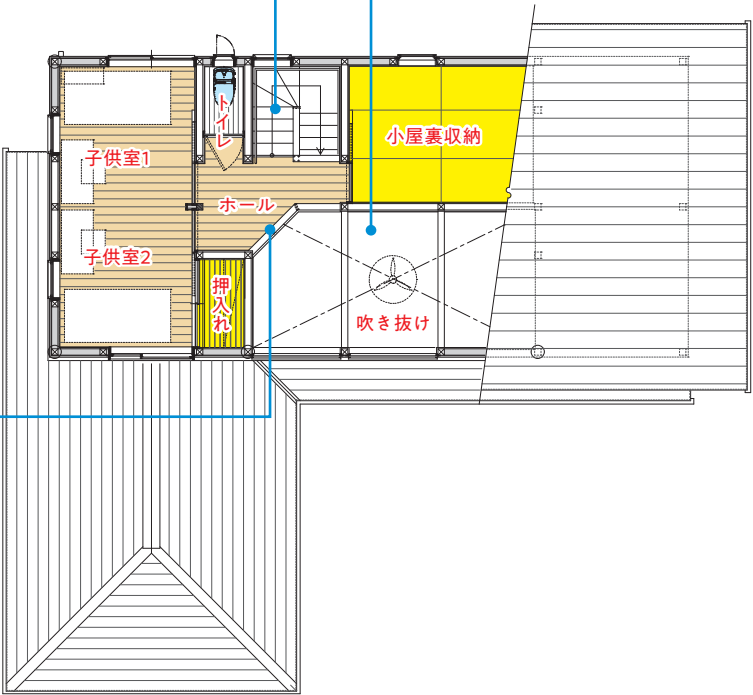
階段 階段に設けた照明は、Nさんが元々所有していたペンダントライト照明。新築だからと言って全て新しい物を揃える必要は無く、お気に入りや思い出のアイテムを使っていくのも家づくりの楽しみだと思う。



吹き抜け 2階ホールから吹き抜けを見る。吹き抜けは、ダイニングとキッチンの上に設け、明るさと開放感のある空間となった。ハイサイドからの光も心地よく、吹き抜け全体を明るくしてくれている。



ホール ホールに設けた手摺は開放感を重視してオープン型としたが、子供が小さい時は安全のためにネットを貼っている。子供室が2階の場合、1階と2階をつなぐスペースは重要だと感じている。



2F 平面図

住まいをつくり
所有するという事は？

人が生活していく上で必要な事は、衣（衣服）・食（食事）・住（居住）の確保だと言われます。その中でも住の確保は簡単ではなく、時間を掛けて計画的に考えていかななくてはなりません。賃貸アパートや分譲マンション、持ち家など、様々な住まいがあると思いますが、住まいをつくり所有するという事は最もハードルが高く、借入れを含む費用面はもちろん、土地探しや住宅会社選び、間取りづくりや素材選びなど、時間を掛けてじっくりと行っていく必要が出てきます。今回ご紹介したNさんも土地探しからスタートし、2年程の時間を掛けて家づくりを行いました。楽しい事だけではなく、悩んだ事や心配事も多かったと思いますが、夫婦で相談し、様々な苦勞を共有して出来た家は、何物にも代えがたい住まいになったと思います。出来上がった家は、その後も様々な面で手間や費用が掛かり、定期的なメンテナンスやお庭の手入れ、税金面でも負担があります。賃貸アパートや分譲マンションなどに比べて心配や不安も多く、最近では生涯賃貸暮らしを選択する方も増えてきたと聞いた事があります。それぞれの状況や事情などもあり、どちらが最良かは分かれる所だと思いますが、家づくりは苦勞を重ねた分、日々の喜びも得られる選択だと思います。私も住まいをつくり23年が経過しました。長女の小学校入学に合わせて実家近くに家を建て、子供が小さかった頃の生活は今思い出してもとても豊かで幸せな時間だったと感じます。庭で野菜を育てたりデッキで遊んだり、家族みんなで薪ストーブを囲んでのんびり過ごした時間も大切な思い出です。これらの思い出はやはり自分たちの家があるという安心感や、自由に暮らす事が出来るというゆとりから生まれる生活で、家を所有しているという責任感があるからこそ喜びとも言えます。Nさんご家族の生活も、この家と歩んだ思い出と共につくられていくのだと思います。ゆっくりじっくり、楽しい思い出をたくさんつくってってください。

HAIR の mur! mur!

そねりさの髪とくらしとおしゃれの塩梅 vol.05



髪と紫外線



今回は暑さ真っ只中に突入ということで、「紫外線と髪」について、深めていこうと思います。

お顔を中心とした肌にはUVクリームやアームカバーなど、念入りに防御されている方が多いと思います。髪はいかがでしょうか？

体のてっぺんにある頭皮&髪は、紫外線を一番吸収しやすいのです。特に日本人は、黒い髪。より紫外線を吸収しやすいのです。紫外線にあたると、毛髪を構成しているアミノ酸が酸化され、乾燥（バサバサ）や強度の低下、色素やカラーの褪色などあらゆるダメージにつながっています。特に海水浴や川、プールなどで髪が濡れると、髪の強度を保っているシスチン結合が不安定になり、

紫外線と共に塩分や塩素、摩擦も加わり、髪は悲鳴をあげてしまっています。また、髪の分け目や生え際（うなじ周辺など）は頭皮といわれるお肌の中でも特に敏感な部分で、日焼けによる脱毛やヒリヒリ、湿疹も出やすいところ、注意したいポイントです。

オススメの対策として、1番簡単なのは帽子です。髪だけなら、ツバなど気にせず何でもいいのですが、うなじ周辺までカバーしたいならUV対策専用の帽子を1つは持つていると安心ですね。

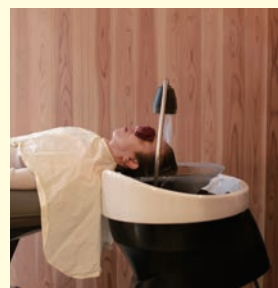
帽子はちょっと苦手の方は、日傘がおすすすめ。

外出時はできる限り予防する。また、汗をかいたり、海やプールで濡れた髪は、遊び終えたら真水でしっかりと流し、できる限り乾かすことで美髪をキープできます。

本気のケアを望まれる方は、髪や頭皮にもSPF50PA+++のヘアスプレーで徹底ガードを。それでも、日焼けをしてしまった時にはUVケア専用のオイルやヘアミルクのアフターケアをオススメします。

それでもダメージがすすんでしまうようなら、早めのカットとサロンのケア。プロの力も頼っていただけたらと思います。

髪のすゝめ ー頭浸浴ー



日焼けによるダメージや汗による頭皮のトラブルから、緊張しやすく頑張りすぎてカチカチの頭皮まで、忙しいストレス社会にぴったりの頭浸浴。炭酸効果で日常では取りきれない毛穴の中につまっている汚れも除去して、血行を促進します。フェイスラインから炭酸泉をかけ流しながら、やわらかな水音と温かさに頭全体を浸すことで、至福のデトックス&リラックスタイムです。

ハーブのすゝめ ーバラー



美しく、香り豊かで、愛のシンボルとも言われる花の女王のバラ。2万種あるとも言われていますが、薬効があるのは野生種オールドローズといわれるバラです。日本ではハナマスが有名ですね。花びらだけでなく、ローズヒップという実の部分はビタミンCがレモンの20倍。ポリフェノールも豊富でジャムやコーディアルとして食べられます。美白やシワ予防などアンチエイジング効果が期待できます。

髪と暮らしのいい塩梅をみつける美容室 mur mur design

[OPEN]
9:00~18:00(ご予約優先)
日曜日定休

[S N S]
Instagram :
@murmurdesign_risasone



(Instagram)

LINE ID : <https://lin.ee/cGF3eqI>
★ご予約・お問い合わせはLINEにて



(LINE)



M's cafe



[住 所] 焼津市石津二丁目9-22
[TEL] なし
[OPEN] 12:00~18:00
[定休日] 不定休

[S N S]
Instagram: @mscafem



SUQ スーク



今年10月で移転4周年。北欧の中古・新品家具や照明・雑貨を扱っています。委託販売の商品も扱っていてとても人気があります。現在は2階展示のみですが、1階をリフォーム中で展示スペース拡大予定。ワークショップやフリマも開催中。家具の販売の他、特注家具の製作・修理・張替え、レイアウトや照明選び、簡単なリフォームのご提案（無料）もしています。ご相談は予約制で、図面（手書きOK）があるとスムーズです。お気軽にご来店・ご連絡ください。

[住 所] 静岡市葵区瀬名中央1丁目7-55
[TEL] 054-659-3410
[OPEN] 11:00~18:30
[定休日] 火曜日、第2水曜日

[S N S]
Instagram: @suq_shizuoka
[URL]
<https://www.suq-net.com/>



「コラボ設置店」より：



f 「KoKolab」
Facebook ページ



Instagram
@kokolab.ie



KoKola.b.

隔月刊 ココラボ通信 No.115

2025年6月発行

発行人 有限会社こころ木造建築研究所
代表 山崎健治

〒427-0011 静岡県島田市東町1370-4

TEL: 0547-54-4556

FAX: 0547-54-4557

http://www.kokolab.jp

E-mail: office@kokolab.jp

担 当

山崎良江(「ココラボ通信設置店より…」担当)

編 集 … Branch 村上幸枝

印刷所 … 松本印刷株式会社

※本誌記事の無断転用や
コピーを禁じます。



[購読を希望されます方へ]

当社ホームページのお問合せフォーム又はTEL、FAX、
E-mailのいずれかでお申込み下さい。

年間購読料…1,200円 / 一冊定価…200円

(上記料金は発送費として頂いております。)

※当社、もしくは通信設置店では、無料配布しています。

会社概要

当社は、地域木材と職人の伝統技術を用いて木の家造り
を行っている設計事務所です。隔月発行の『ココラボ通
信』、また『こころばスクール』やイベントなどを通し、住
宅や暮らしを取り巻く様々な情報を発信しております。

編集後記

春から夏へと移ろう季節、我が家の庭も新緑に包まれ、
紫陽花も蕾を膨らませています。日本は四季の変化が
あり、草木や花だけでなく、日照時間や天候、気温も
湿度も四季で変わります。夏の照りつける日差しや蒸
し暑さ、春や秋の心地よい風、冬の差し込む光や窓際
の暖かさ、心地よいと感じるだけでなく、時には不快
を感じる事もあります。ですが、このすばらしい四季
の変化を受け入れず、温度変化を避ける小さな窓や空
調管理に頼った住まいをつくる事がより良い家づく
りだとは思いません。今後も暑さや寒さの厳しい季節
もあると思いますが、先人の知恵や新しい工夫でし
のぎ、時にはそれらの行為を楽しむ事も四季のありが
たさだと思えます。私たちは、今後も季節の変化を受け
入れ、楽しみや豊かさに変えていける住まいをつっ
ていきたいと思えます。(山崎健治)

『こころばの家@静岡』

静岡市駿河区新川2丁目5-29

電話: 054-270-7658

こころばの家
@静岡(地図)



こころばの家
@島田(地図)



『こころばの家@島田』

島田市東町1370-4

電話: 0547-54-4556

Information

🏠 建築途中見学会

掛川市『佳日の家』

◆ 日時: 2025年7月上旬(土・日)
10:00~17:00

◆ 場所: 掛川市

※詳細日程はSNSでご確認ください

※見学会の詳しい情報はSNS・LINEでお知らせします。

🏠 建築途中見学会

焼津市『知覚の家』

◆ 日時: 2025年7月下旬(土・日)
10:00~17:00

◆ 場所: 焼津市

🏠 木の家相談会

木の家の仕組み、予算など、
何でもご相談ください。

◆ 日時: 7月5・6日(土・日)
8月2・3日(土・日)
10:00~17:00(予約制)

◆ 場所: 『こころばの家@静岡』
『こころばの家@島田』

🏠 こころばの家オープン日

予約制で行います。ご希望の日時をご連絡ください。



子育て世代の 木の家づくり相談会

毎月第2日曜日
10:00~14:00

7/13 8/17

静岡市『素敵な仲間の家』



親子カフェとことこの建物

住所: 静岡市葵区昭陽1丁目19-35

◆申込方法: 右のQRコードの申し込みフォームから、
必要事項とご希望の日時を入力してください。
各時間帯一組のご予約となります。

◆お問合せ: 0547-54-4556 担当/山崎

お申込は
こちらから

